Cisco IP Phone 7800 シリーズ アクセシビリティ機能

初版：2013 年 10 月 29 日

最終更新：2017 年 09 月 28 日

Cisco IP Phone 7800 シリーズ アクセシビリティ機能

Cisco IP Phone 7811、7821、7841、および 7861 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザのためのアクセシビリティ機能があります。こうした機能の多くは標準搭載されているため、障がいを持つユーザは特別な設定を行うことなく使用できます。

このマニュアルの電話機のサポート ページという用語は、特定の機能を設定するためにユーザがアクセスできる Web ページのことをいいます。Cisco Unified Communications Manager（リリース 10.0 以降）では、これらのページは、セルフ ケア ポータルになっています。Cisco Unified Communications Manager（リリース 9.1 以前）では、これらのページはユーザ オプションという Web ページです。

詳細については、次の場所にある『*Cisco IP Phone 7800 Series User Guide*』を参照してください。 http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-7800-series/products-user-guide-list.html

シスコでは、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。シスコおよびシスコによるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。 http://www.cisco.com/go/accessibility

聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

電話には、設定の必要がほとんどない、あるいはまったくない標準のアクセシビリティ機能が付属しています。

所有している電話機のモデルを確認するには、アプリケーション を押し、[電話の情報（Phone information）] を選択します。[モデル番号（Model number）] フィールドに、電話のモデルが表示されます。

図 *1*：聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能：*Cisco IP Phone 7861*

表 *1*：聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ受信インジケータ（ハンドセット）	このライトストリップはあらゆる角度から見ることができます。また、電話には音声でのメッセージ待機インジケータも搭載されています。 明るさまたは音声によるメッセージインジケータを変更するには、セルフケアポータルにログインし、メッセージインジケータの設定にアクセスします。各設定は、オンとオフに切り替えることができます。 管理者も設定を変更できます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	電話機能の状態のビジュアル通知	• [ミュート（Mute）] ボタンと [スピーカフォン（Speakerphone）] ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 • ミュートボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォンボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカーフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
3	インラインアンプのサポート（ハンドセット）	Cisco IP Phone ハンドセットは、次のサードパーティ製インライン 増幅器をサポートします。増幅器をハンドセットとコードに接続して、ハンドセットと IP フォンの間に置きます。
4	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	• [アプリケーション（Applications）] > [設定（Preferences）] を選択します。 • 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。ハンドセットが受け台に置かれており、ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンがオフになっているときに [音量（Volume）] を押して音量を変更します。 管理者も設定を変更できます。
5	Hearing Aid Compatible（HAC）ハンドセット	次のアクセシビリティ機能をサポートしています。 • Hearing Aid Compatible • 補聴器の磁気結合 • アメリカ障がい者法（ADA）に規定された連邦通信委員会（FCC）の音量要件 • セクション 508 音量要件（業界標準のインライン ハンドセット アンプを使用することによって適合される）

項目	アクセシビリティ機能	説明
6	音響結合 TTY および TDD のサポート（ハンドセット）	Cisco IP Phone は、次の TTY 機能および Telecommunications Device for the Deaf（TDD）機能をサポートします。 • 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送 • Hearing Carry Over（HCO）電話機および Voice Carry Over（VCO）電話機 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク TTY の設定については、管理者にお問い合わせください。

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

電話には、設定の必要がほとんどない、あるいはまったくない標準のアクセシビリティ機能が付属しています。

図 *2*：視覚障がい者向けアクセシビリティ機能—*Cisco IP Phone 7861*

表 *2*：視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラスト ビジュアルおよびオーディオ アラート	着信呼にアラートを出します。着信コールの間はハンドセットのライト ストリップが点滅し、ボイスメール メッセージを受信すると点灯したままになります。

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	Cisco IP Phone の回線と機能ボタン • Cisco IP Phone 7861 では、回線ボタンと機能ボタンが電話機の右側にあります。 • Cisco IP Phone 7821 および 7941 では、回線ボタンと機能ボタンが画面の左側にあります。 • Cisco IP Phone 7811 には回線ボタンおよび機能ボタンはありません。	特定の回線で通話を開始、応答、または切り替えるには、回線ボタンを使用します。 短縮ダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント（DND）、サービス URL などの機能を機能ボタンに割り当てられます。 電話機のプログラム可能な機能ボタンは管理者が設定します。 色による電話のステータス表示： • 緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール • 緑、点滅：保留中のコール • オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハント グループにサインイン中 • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール • 赤、点灯：リモート回線が使用中（共有回線または回線ステータス） • 赤、点滅：リモート回線が保留中
3	Cisco IP Phone のコントラスト調節可能なバックライトのグレースケール LCD 画面 • Cisco IP Phone 7811 にはバックライトがついていません。	電話画面のコントラストを調節することができます。
4	ソフトキー • LCD ディスプレイのすぐ下の大きいボタンです。	特別な機能にアクセスできます。機能は LCD 上に表示されます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	ナビゲーション クラスタ（ナビゲーション リングと選択ボタンを含む） • ナビゲーション クラスタは電話の中央に位置しています。	ナビゲーション リングを使用して 電話のLCD内 を上下に移動します。選択ボタンはナビゲーション クラスタの中央にあります。
6	メッセージボタン、アプリケーションボタンおよび連絡先ボタン • これらの3つの大きいボタンはナビゲーション クラスタの左側にあります。 • このボタンのグループのうち、メッセージボタンが一番上の行の単一のボタン。メッセージボタンの下には、アプリケーションボタンが左側に、連絡先ボタンが右側にあります。	メッセージ、アプリケーション、および連絡先に簡単にアクセスできます。
7	保留ボタン、転送ボタンおよび電話会議ボタン • これらの3つの大きいボタンはナビゲーション クラスタの右側にあります。 • このボタンのグループのうち、保留ボタンが一番上の行の単一のボタン。保留ボタンの下には、転送ボタンが左側に、電話会議ボタンが右側にあります。	電話のこれらの機能を使用できます。
8	音量キー • このキーはキーパッドの左にあります。	着信音の音量やハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーフォンの音を増減することができます。 音量を上げる場合はロッカー キーの上側を押します。音量を下げる場合はロッカー キーの下側を押します。
9	標準の 12 キー レイアウト	既存または慣れたキーの位置を使用することができます。5のキーには突起があります。

項目	アクセシビリティ機能	説明
10	Cisco IP Phone 7821、7841、および 7861： • ヘッドセット、スピーカーフォンおよびミュートのボタンは、キーパッドの右側にあります。 • 上がスピーカフォンボタン、中央がヘッドセット ボタン、下がミュート ボタンです。 Cisco IP Phone 7811： • スピーカフォンおよびミュートのボタンは、キーパッドの右側にあります。 • 上がスピーカフォンボタン、下がミュート ボタンです。 • Cisco IP Phone 7811 には、ヘッドセット ポートやヘッドセット ボタンはありません。	電話機能の状態のオーディオ通知 • ヘッドセット、ミュートおよびスピーカーフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 • ヘッドセット ボタンを使用して、オンとオフを切り替えます。ヘッドセットがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。 • ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。ミュートをオンにすると、電話機でビープ音が 1 回鳴り、ミュートをオフにすると、電話機でビープ音が 2 回鳴ります。 • スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカーフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。

調整可能なフットスタンド

フットスタンドを 2 つの視野角のいずれかに調整できます。これにより、最適な電話機のディスプレイが実現し、すべてのボタンとキーに簡単にアクセスできます。

運動障がい者向けアクセシビリティ機能

電話には、設定の必要がほとんどない、あるいはまったくない標準のアクセシビリティ機能が付属しています。

所有している電話機のモデルを確認するには、アプリケーション を押し、[電話の情報（Phone information）] を選択します。[モデル番号（Model number）] フィールドに、電話のモデルが表示されます。

図 *3*：運動障がい者向けアクセシビリティ機能：*Cisco IP Phone 7861*

表 *3*：運動障がい者向けのアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	Cisco IP Phone 7821、7841、および 7861 の照光式ボタン Cisco IP Phone 7811 にはプログラム可能な回線ボタンはありません。	次の機能にアクセスできます。 • 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン） • 短縮ダイヤル番号（短縮ダイヤル ボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む） • Web ベースのサービス（個人アドレス帳など） • 電話機能（プライバシーなど） 電話のステータス表示： • 緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール • 緑、点滅：保留中のコール • オレンジ、点灯：プライバシーが有効、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハント グループにサインイン中 • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール • 赤、点灯：リモート回線が使用中（共有回線または回線ステータス）
2	アプリケーション、メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議にアクセスする大きなボタン	電話機のアプリケーション、ボイスメッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカフォン	電話機のスピーカーフォンがオンであるかオフであるかを示します。スピーカーフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
4	触覚認識によるボタンおよび機能（5 のキーにある突起を含む）	電話のキーを簡単に見つけることができます。たとえば、5 のキーには突起があり、その他のキーの位置を特定するのに使用できます。

Cisco IP Phone 7800 シリーズ壁面取り付けキットのアクセシビリティ

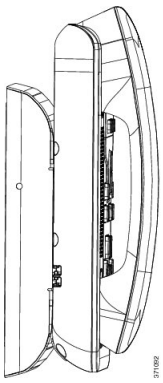
Cisco IP Phone 7800 シリーズは、次のいずれかの壁面取り付けキットを使用して壁に取り付けることができます。

- Cisco IP Phone 7811 の壁面取り付けキット：単一の Cisco IP Phone 7811 を壁に取り付けるために使用します。
- Cisco IP Phone 7800 シリーズの壁面取り付けキット：単一の Cisco IP Phone 7821 または 7841 を壁に取り付けるために使用します。
- Cisco IP Phone 7861 の壁面取り付けキット：単一の Cisco IP Phone 7961 を壁に取り付けるために使用します。

壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法（ADA）の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

下の図は、壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図を示しています。

図 *4*：壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図



サードパーティ製のアクセシビリティ アプリケーション

シスコはパートナーと密接に連携し、シスコ製品とソリューションのアクセシビリティとユーザビリティを補完するソリューションを提供します。Cisco IP phones のリアルタイム キャプショニング、聴覚障がい者用テキスト電話（TDD / TTY）、リアルタイム テキスト（RTT）、Hearing Carry Over（HCO / VCO）、発信者 ID 音声、着信音量を上げるためのハンドセット用インラインアンプ、“busy lights”、Cisco IP phones 向け聴覚または視覚的な緊急表示（障がい者向けサポート）など、サードパーティのアプリケーションがあります。

Cisco Unified Communications 社製品のすべてのアクセシビリティ機能と、Cisco IP phones で動作するいくつかのサード パーティの補助的機能を紹介するリンクがあります。

http://www.cisco.com/c/dam/en_us/about/responsibility/accessibility/products/Accessibility_Innovation_Cisco_Unified_Communications.pdf

サードパーティ製のアプリケーションについては、管理者にお問い合わせください。

Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

次の表に、Cisco Unified Communications Manager（Cisco Unified CM）のアクセシビリティ機能に関する情報を示します。詳細については、使用している電話機のユーザ ガイドを参照してください。

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
プログラム可能な回線キー（PLK）	特定の回線で通話を開始、応答、または切り替えるには、回線ボタンを使用します。これらのボタンに、短縮ダイヤル、エクステンション モビリティ、プライバシー、話中ランプ フィールド（BLF）短縮ダイヤル、応答不可（DND）、サービスURLなど、限られた数の機能を割り当てます。 PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能（発信、折返し、終了、不在転送など）も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。 小さく、使いづらいソフトキーに通常は割り当てられている機能が簡単に利用できます。	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。 管理者が電話機に PLK を割り当てます。
オーディオ メッセージ受信インジケータ（AMWI）	Cisco Unified IP Phone では、ボイス メッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤル トーンを送信することができます。この音が聞こえるのは、使用中の回線でメッセージを受信した場合のみです。（ボイス メッセージが残されている回線で）オフフックになると、断続ダイヤル トーンが聞こえます。 電話機のサポート ページにログインし、オーディオ メッセージ インジケータの設定をオンまたはオフに変更することで、オーディオ ボイス メッセージ インジケータの設定を変更できます。	すべての Cisco IP Phone で標準機能です。 設定が必要で、詳細は次のとおりです。 • 管理者 • 電話機のサポート ページ

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
サイレント（アラートおよび拒否）	管理者が電話機を設定して、すべてのオーディオ通知とビジュアル通知をオンにするか、または着信音のみをオンにする、あるいは着信コールに対して電話でアラートするタイプを選択します。	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。
ビジーランプフィールド	話中ランプ フィールド（BLF）機能を使用して、短縮ボタン、コール ログ、または電話に表示されるディレクトリに関連付けられた電話番号（DN）のコール状態をモニタします。 さらに、BLF ピックアップを使用して、ディレクトリ番号の着信コールをモニタすることができます。 DN が着信コールを受信すると、そのコールに応答できるようにシステムが通知します。	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。
電話機のサポートページは次のとおりです。 • ユーザ オプションの Web ページ（Cisco Unified CM 9.1 以降） • セルフ ケア ポータル（Cisco Unified CM 10.0 以降）	Cisco IP Phone は、次のアクションを可能にするネットワーク デバイスです。 • 使用している PC を含めて、会社内の他のネットワーク デバイスとの情報の共有。 • コンピュータを使用した電話機のサポート ページへのログイン。このページで、サービスのサブスクライブ、短縮ダイヤルおよび転送先電話番号の設定、個人の電話帳の作成が行えます。	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries.To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: http://www.cisco.com/go/trademarks.Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners.The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company.(1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.